



エコシップマーク
http://www.ecoship.jp

平成20年度 エコシップマーク認定事業者

No.1.

番号	船社(推薦者)	認定企業		概要
		荷主	物流事業者	
1	オーシャントランス(株)	(株)ニチレイフーズ	(株)ロジスティクス・プランナー	(株)ニチレイフーズと(株)ロジスティクス・プランナーは、千葉県橋本市と佐賀県鳥栖市の両物流拠点間の冷凍品輸送において、食品メーカーと3PL事業者+フェリー会社が一体となった日本初の冷凍食品物流システムのビジネスモデルを開発・構築してモーダルシフトを推進した。フェリー船社がシャーシ付の冷凍輸送機器を片道ベースで提供して、海陸一貫の温度管理体制付きで無人航送化したことで関東～北九州間の全路冷凍トラック輸送に比較して、ドライバーの拘束時間が短縮され、労働負荷・コスト・輸送リスクを低減した。
2	オーシャントランス(株)	エステー(株)埼玉工場	関光汽船(株)	エステー(株)埼玉工場(本庄市)で生産する芳香剤・防虫剤等は、以前全量トラックで福岡県糟屋郡の物流基地へ輸送していたが、関光汽船(株)が提案した環境負荷が少なく定時性で優位なフェリー輸送により、19年度においては100%海上輸送にモーダルシフトするとともに、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
3	関西汽船(株)	(株)京都製作所	(株)京製サービス	(株)京都製作所は、グループをあげてモーダルシフトに取り組んでおり、物流子会社の(株)京製サービスが京都から九州方面への包装機械・IT関連機械を輸送する際には、フェリーの利用をするための出荷・納入調整を行い輸送日程を組み、海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。また、工場間の社員の移動においてもフェリーを利用し、全社エコシップの意識が強い。
4	関西汽船(株)	—	(株)九州錦運輸	(株)九州錦運輸は、2003年10月よりモーダルシフトに取り組み、フェリーを利用した海陸一貫輸送を展開するとともに、自社のHP上でも海上輸送へのモーダルシフトについて情報発信している。九州から阪神への繊維加工品・工業品等の輸送では、大分港に隣接した営業所を開設して海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
5	商船三井フェリー(株)	日本製紙(株)旭川工場	旭新運輸(株)	日本製紙(株)は、1993年に「日本製紙環境憲章」を他社に先駆けて制定し、海上輸送を主体として積極的にモーダルシフトを推進して物流の消費エネルギーを削減している。旭川・苫小牧・白老の各工場から岩槻への輸送、特に旭川工場では、物流子会社の旭新運輸(株)、船社、船社の物流子会社(株)ブルーハイウェイエクスプレスの4社一体となり、往路は製品、復路は古紙を輸送し物流の効率化と環境保護のため積極的に海上輸送へのモーダルシフトに取り組み、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
6	商船三井フェリー(株)	日産自動車(株)	(株)バンテック	日産自動車(株)は、関東各県に点在する自社工場、協力メーカーから出荷する自動車部品を、物流の効率化から海上輸送に適した追浜、御前崎、荻田に集約し、(株)バンテックと海上輸送へのモーダルシフトに取り組んでいる。また、トレーラー1車のロッドに満たない小口貨物についても、追浜の物流センターで納期別・納入場所別に集約してトレーラーへ詰め合わせた輸送効率化を図り、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
7	瀬戸内海汽船(株)	—	安芸高速運輸(株)	日本大昭和板紙(株)大竹工場で生産し、松山市の大栄倉庫に輸送するダンボール原紙を海上輸送にシフトし、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。また、全社員が環境対策に積極的に取り組む体制をとっている。



エコシップマーク
http://www.ecoship.jp

平成 20 年度 エコシップマーク 認定事業者

No.2

番号	船社(推薦者)	認 定 企 業		概 要
		荷 主	物 流 事 業 者	
8	(株)名門大洋フェリー	パナホーム(株)	1.(株)日新 2.フェリックス物流(株)	パナホーム(株)滋賀工場(東近江市)で生産する住宅部材を福岡県太刀洗町の物流拠点への輸送で、荷主、元請け、実輸送会社が一体となり、海陸一貫輸送の物流システムを構築し、海上輸送へのモーダルシフトを行い、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
9	(株)名門大洋フェリー	サントリー (株)	臼杵運送(株)	サントリー (株)は、京都府長岡京市と熊本県上益城郡の工場間輸送では、飲料荷のロット増加により輸送の効率化を図るため、トラック輸送をトレーラーに車両大型化した海上輸送と、JRのコンテナ輸送を併用してモーダルシフトを進めて、環境負荷が少ない省エネとCO ₂ 排出量の削減に貢献した。実運送の臼杵運送(株)は、フェリーを利用したトレーラー輸送を推進し、海上輸送へのモーダルシフト推進し、CO ₂ 排出量の削減に貢献した。
10	井本商運(株)	イケア・ジャパン(株)	オー・オー・シー・エル・ロジスティクスジャパン(株)	スウェーデンの家具会社のイケアは、環境負荷軽減には特別の配慮を行っている先進企業である。イケア・ジャパン(株)は京浜地区、及び阪神地区で輸入家具を扱う店舗展開を行うに当たり、物流センターを名古屋に設置し、基幹ルートにおける輸送に海上コンテナ輸送を採用している。また、オー・オー・シー・エル・ロジスティクスジャパン(株)はコンテナ供給と物流を統括し、効率化を図っている。
11	近海郵船物流(株)	(株)加藤製作所	——	(株)加藤製作所は、荷役・建設機械のメーカーであるが、環境問題への理解が深く、海上モーダルシフトの提案を受けて物流体制の再構築に取り組み、九州・北海道からのトライアル輸送の経験を経て海上輸送へのモーダルシフトを拡大させた。また、現在は関東発着のほぼ全てのRORO船及びフェリーの定期航路を活用し、環境負荷の低減を図っている。
12	(株)フジトラंसコーポレーション	大同特殊鋼(株)星崎工場	丸太運輸(株)	大同特殊鋼(株)星崎工場(名古屋市)は、特殊鋼材(線材コイル)の生産・在庫管理、及びユーザーとの調整を基にした出荷平準化を推進し、丸太運輸(株)は、納期短縮に対応した効率的な積込み及び船舶運航を実施し、相互協力による海上輸送へのモーダルシフトの拡大に向けた体制を構築した。
13	トヨフジ海運(株)	トヨタ自動車(株)	トヨタ輸送(株)	トヨタ自動車(株)、トヨタ輸送(株)は共に、従来より生産用部品及び完成車の長距離輸送区間について積極的に船舶を用いた海上輸送へのモーダルシフトを行っているが、特に、輸出入完成車の国内基幹輸送ルートである関東・東北・北九州から愛知県(名古屋・田原)との区間については定期船を用いた海上輸送を主軸としている。
14	栗林商船(株)	日本製紙(株)釧路工場	——	日本製紙(株)釧路工場は、工場全体で環境問題に積極的に取り組んでおり、早くから道内各地を除く消費地倉庫への紙製品の輸送手段として海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO ₂ の削減に貢献している。



エコシップマーク
http://www.ecoship.jp

平成 21 年度 エコシップマーク 認定事業者

No.1.

番号	船社(推薦者)	認 定 企 業		概 要
		荷 主	物 流 事 業 者	
1	オーシャントランス(株)	王子製紙(株) 富岡工場	王子物流(株)	王子製紙(株)富岡工場は、昭和34年の操業開始から海上輸送に取組み、王子物流(株)と協力して輸送の定期化により、フェリー・内航船を活用したモーダルシフトを推進している。王子物流(株)は、王子製紙グループ企業として、物流コスト・二酸化炭素排出量削減にも大きく貢献できる手段として、フェリー・RORO船などによる海上輸送を促進して、輸送の効率化、環境負荷の低減を図っている。
2	オーシャントランス(株)	コストコホールセールジャパン(株)	センコー(株)	コストコホールセールジャパン(株)は日本全国に大型会員制倉庫型店舗を展開している。センコー(株)は、サプライチェーン・マネジメント構築に向けた効率的な物流システムを確立して、荷主・社会にたいしてロジスティクスのベストパートナーを目指している。海上輸送への効率的なモーダルシフトを推進し、関東地区の利用倉庫から九州向け(福岡県久山町倉庫)へは全量を海上輸送して環境負荷低減に貢献している。
3	関西汽船(株)	三和酒類(株)	(株)エヌエスユー 物流サービス	三和酒類(株)は環境に配慮した総合醸造企業として、2002年1月に認証取得した「ISO14001」を更に活用し、環境マネジメントシステムの継続的改善を行い、物流では環境に優しい海上輸送を基軸としている。(株)エヌエスユー物流サービスは、宇佐市に九州最大級の物流センターを設けて、フェリー航送を主体にした海陸一貫輸送の物流システムを構築して顧客ニーズに応えている。
4	関西汽船(株)	(株)フセラシ	(株)エヌエスユー 物流サービス	(株)フセラシは環境負荷を低減させ、地球環境保全活動に取組み、継続的な改善に努める環境理念からハイブリットカー用のパーツを開発した。大阪本社工場と宇佐市工場間での自動車パーツ等の輸送で(株)エヌエスユー物流サービスは、宇佐市に九州最大級の物流センターを設けて、フェリー航送を主体にした海陸一貫輸送の物流システムを構築して顧客ニーズに応えている。
5	商船三井フェリー(株)	旭硝子(株) 鹿島工場	エージーシーロジ スティクス(株) 鹿島営業所	AGCグループは、比較的大量の資源・エネルギーを使用するグループであるとの自覚をもとに、「環境」を経営の最重要課題と位置付けて環境活動、環境マネジメントに取り組んでいる。長距離輸送の無人トレーラ化、海上輸送へのモーダルシフトを積極的に推進した結果、旭硝子(株)鹿島工場から北海道向けの物流でAGCグループのエージーシーロジスティクス(株)は、全量海上輸送化を達成している。
6	商船三井フェリー(株)	日本精工(株)	1.NSKロジスティ ックス(株) 2.鈴与(株) 運輸事業部	日本精工(株)は物流を担当するNSKロジスティックス(株)や実輸送の鈴与(株)と連携し、輸送効率の向上や環境負荷の低い海上輸送への転換を図り、CO ₂ 排出量の削減に努めてきた。前橋から福岡への製品・空パレットの往復輸送では、従来の陸送から車両の大型化(トレーラ)による海陸一貫輸送に変更したことに加え、製品積載用パレットの形状を見直し、積載率を高めて大幅なCO ₂ 削減を達成した。
7	商船三井フェリー(株)	テルモ(株) 富士宮工場	1.共立運輸(株) 2.小樽倉庫(株)	テルモ(株)は環境基本方針や環境マネジメントシステムを整備し、地球環境との共生に積極的な取り組みを環境基本方針として、幾つかの自主的な目標を設定し、環境保全活動に努めている。物流の環境付加削減として、富士宮工場から九州向けの輸送で共立運輸(株)・小樽倉庫(株)は、メーカーの地球温暖化防止策の取組みを理解し、CO ₂ の削減を図る為、従来のトラック輸送から海上輸送に転換した。



エコシップマーク
http://www.ecoship.jp

平成 21 年度 エコシップマーク 認定事業者

No.2

番号	船社(推薦者)	認 定 企 業		概 要
		荷 主	物 流 事 業 者	
8	瀬戸内海汽船(株)	(株)オンワード樫山 広島支店	アクロストランス ポート(株)	(株)オンワード樫山は、地球環境の保全を経営課題としている。物流ではアパレル業界で初めて、梱包材を段ボールからオリコン(折り畳みコンテナ)に変更し、再利用化と輸送の効率化を実現した。平成20年には環境プロジェクト「オンワード・グリーンプロジェクト」を展開し、積極的に環境対策に取り組んでいる。アクロストランスポート(株)は、広島市から愛媛県松山市への輸送には、フェリーを利用してCO ₂ の排出量を大幅に削減した。
9	太平洋フェリー(株)	細倉金属鋳業(株)	大隅運輸(有)	細倉金属鋳業(株)は環境ISO認証を取得するなど、地域とのコミュニケーションを図り、環境保全活動に積極的に取り組んでいる。リサイクル事業として宮城県栗原市の工場から静岡県湖西市まで、使用済自動車バッテリーからの再生鉛の幹線輸送でモーダルシフトを推し進め、大隅運輸(有)と海陸一貫輸送を構築してCO ₂ の排出量の削減を図った。
10	阪九フェリー(株)	エイティー九州(株)	1. 碧南運送(株) 2. 鈴与カーゴネット(株)	エイティー九州(株)は、アイシン精機グループ、アイシン高丘(株)の関連会社であり自動車部品を製造し、独自の環境理念をもとにした環境方針を設定し、グループ全社で環境保全に取り組んでいる。碧南運送(株)と鈴与カーゴネット(株)は、熊本県幡豆郡吉良から愛知県玉名郡南関の部品輸送において、トレーラを利用した物流の効率化と環境負荷の少ないフェリー輸送を提案し、CO ₂ 排出量の削減を図った。
11	(株)名門大洋フェリー	ハーゲンダッツジャパン(株)群馬工場	カネ幸(株)	ハーゲンダッツジャパン(株)は、群馬県伊勢崎市から佐賀県鳥栖市へのアイスクリームや冷凍品輸送で、CO ₂ の削減に努めた。冷凍・チルド食品を中心に輸送するカネ幸(株)は、1車で温度の異なる2種類の冷凍食品輸送が可能な、庫内を分割した1台2役の冷凍&チルド車を使用した海上輸送でCO ₂ 削減の為に効率的な輸送を実施している。
12	川崎近海汽船(株)	ユニ・チャームプロダクツ(株) 福島工場	トランコム(株)	積極的に環境問題への取り組みを続けるユニ・チャームプロダクツ(株)は、北海運輸(株)による提案を基にトランコム(株)と協同で、同社福島工場から消費地倉庫がある福岡市までの製品輸送を、平成21年2月よりトラック便からRORO船による海上輸送に全面的に切替え、製品の安定輸送と品質保持を確保すると共に、モーダルシフトのリーディングカンパニーとしての役割を担っている。
13	日本海運(株)	(株)ユニシア九州	日本通運(株) 博多港支店	(株)ユニシア九州は、従来より同社(福岡県築上郡)から自動車メーカー(群馬県)向けの製品輸送の主体を海陸一貫輸送に置いているが、生産方式を見直すと共に、輸送サービスを提供する日本通運(株)博多港支店の協力を得て、平成21年1月よりプロペラシャフト専用容器の返送を海上輸送に切替え、輸送コストの削減を図ると共に、海上輸送モーダルシフトを推進している。



エコシップマーク

<http://www.ecoship.jp>

平成 21 年度 エコシップマーク認定事業者

No.3

番号	船社(推薦者)	認定企業		概要
		荷主	物流事業者	
14	大王海運(株)	富士重工業(株) エコテクノロジー カンパニー	(株)スバルロジ スティクス部品物流 本部宇都宮事業部	富士重工業(株)エコテクノロジーカンパニーは、以前より同社宇都宮工場から北海道・九州方面向けの塵芥収集車の出荷を自走から航送に切替えてきたが、スバルロジスティクス宇都宮事業所の提案を受けて、平成20年度より近畿・中国・四国向け出荷量の約3割を海上輸送に変更し、輸送中のリスク低減及び環境負荷の軽減を図ると共に、海上輸送モーダルシフトを牽引している。
15	井本商運(株)	横浜ゴム(株) 新城工場	オー・オー・シー・エ ル・ロジスティクス・ ジャパン(株)	ものの作りの全過程で環境負荷の軽減に取り組むことを最優先課題としている横浜ゴム(株)は、国内物流において海上輸送コンテナを利用したモーダルシフトを推進するOOCL Logistics(株)の協力を得て、平成21年度より同社新城工場から販路倉庫(仙台市)までのタイヤ輸送に空コンテナの回送を活用した海上輸送を取入れた他、広範囲をカバーする輸送モードの確立を通して、海上輸送モーダルシフトの新たな可能性を追求している。



平成 22 年度 エコシップマーク 認定事業者 (第 1 回)

No.1

番号	(船社) 推薦者	認 定 企 業		概 要
		荷 主	物 流 事 業 者	
1	オーシャントランス(株)	エステー(株)	1. プラネット物流(株) 2. 愛宕倉庫(株) 北関東事業部埼玉事業所 3. 日本梱包運輸倉庫(株) いわぎ営業所 4. 西京運輸倉庫(株) 5. 関光汽船(株)	エステー(株)埼玉工場は、同工場から九州向け貨物輸送に関し、ほぼ全量海上輸送利用にモーダルシフトして平成20年度のエコシップ・モーダルシフト優良事業者を選定されております。同社は、この認定を受けて芳香剤などの商品の包装段ボールの側面4面にエコシップマークを印刷するなど、エコシップマークの普及に積極的に取り組んでおります。 今回、同社は、同社の全国内工場(埼玉、福島いわき工場、北九州市新門司工場)の国内輸送について、関連の5物流企業とともに、モーダルシフトを積極的に推進していることから、会社全体としての認定申請がありました。今後、同社は、全国的にエコシップマークの普及に取り組む計画です。
2	オーシャントランス(株)	花王(株) 川崎工場	1. 澁澤倉庫(株) 2. 日正運輸(株)	花王(株)は、「環境」を経営の根幹に据えて、よりecoなモノづくり・使い方を追求しており、「お客さまと“いっしょにeco”」、「パートナーと“いっしょにeco”」、「社会と“いっしょにeco”」の3つを柱に、環境活動「“いっしょにeco”」を推進しています。 同社の川崎工場では、家庭品(洗剤)を製造し、九州向けに年間約32,100トン(平成21年度実績)を出荷、6割以上が物流パートナーである、澁澤グループと一緒に海上輸送利用によるモーダルシフトを実施しております。
3	オーシャントランス(株)	—	(株) イケゾエ	(株)イケゾエは各荷主に対して地球に優しい物流を提案しており、長距離輸送においては、ウイング車やアコーディオン車など、それぞれの貨物に最適なトレーラーを用意して、フェリー利用によるモーダルシフトを積極的に推進しております。北九州から神奈川県相模原市への、金属加工品を16,500トン(H21年度)輸送しましたが、99%がフェリー利用によるモーダルシフト輸送です。
4	関西汽船(株)	大分キャノン マテリアル(株)	(株) 西川商事運輸	大分キャノンマテリアル(株)は、キャノングループの化成品の主要量産工場です。関西デポに集約した原材料、資材等の調達及び生産するキャノン製品(トナー類、カートリッジ等)の関東・関西向けについて、輸送の効率化とCO₂排出量の削減を目的として、(株)西川商事運輸と協力して海上輸送に取り組んでいます。
5	太平洋フェリー(株)	エースコック(株) 東京工場	大虎運輸(株)	エースコック(株)東京工場は、同札幌営業所が窓口となり北海道向け製品の調達・倉庫・配達等の輸送を大虎運輸(株)に委託し、コスト削減を図るとともにCO₂の排出量削減の為、モーダルシフト・海上輸送に取り組んでいます。 大虎運輸(株)は、グリーン経営の認証を取得し、輸送量の大量化としてトレーラー運行を提案し、海上輸送を実施しています。



平成 22 年度 エコシップマーク認定事業者 (第 1 回)

No2

番号	(船社) 推薦者	認 定 企 業		概 要
		荷 主	物 流 事 業 者	
6	(株)ダイヤモンドフェリー	西日本電線 (株)	東九総合運輸 (株)	西日本電線 (株) は、環境負荷低減に対する社会的要請と企業理念に基づき、有毒ガスを発生させずにリサイクルを可能にしたエコ電線・ケーブルを開発・製品化しました。関東向けの製品輸送については、グリーン経営の認証を取得した東九総合運輸 (株) と協力して、海上輸送に取り組みんでいます。
7	宮崎カーフェリー (株)	宮崎アスモ (株)	カリソー (株) 豊橋営業所	宮崎アスモ (株) は、アスモグループの一員として環境問題に取り組んでいます。同社は、環境負荷の低減に取組み、地球環境の保全に貢献することを環境方針に掲げ、カリソー (株) の協力により宮崎県国富町と静岡県湖西市間で、陸送距離を軽減する海上輸送へのモーダルシフトを実施しています。
8	(株)名門大洋フェリー	コカ・コーラウエスト (株)	1. コカ・コーラウエストロジスティクス (株) 2. フェリックス物流 (株)	コカ・コーラウエスト (株) は、持続可能な社会の実現に貢献するため、環境経営を継続的に推進しています。同社は、工場～物流拠点間の輸送においては、積載率向上および効率化を図るため、従来の 10t 車から 20t トレーラー化を推進しています。さらに、九州～関西間の輸送に関しては、コカ・コーラウエストロジスティクス (株) とフェリックス物流 (株) の協力のもと、フェリーを利用したモーダルシフト化により、CO ₂ 排出量削減を図っています。
9	新日本海フェリー (株) 川崎近海汽船 (株)	ネスレ日本 (株)	小樽倉庫 (株) 東京営業本部	ネスレ日本 (株) は、同社の製造部門関連会社であるネスレマニュファクチャリング (株) の島田工場、姫路工場、霞ヶ浦工場で製造されるコーヒー関連製品 (ソリュブルコーヒー、コーヒークリーニングパウダー等) について、物流を担当する小樽倉庫 (株) の協力を得て、北海道に向けての長距離輸送に関してトレーラーを使用した海上輸送を全量達成し、CO ₂ 排出量削減を実現しています。

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会

○日本長距離フェリー協会 電話：03-3265-9685 ■担当：三膳、渡辺

○日本内航海運組合総連合会調査企画部 電話：03-3263-4630 ■担当：藤井、山谷

○国土交通省海事局内航課 電話：03-5253-8111 ■担当：佐藤 (内 43452)、畑中 (内 43453)、山本 (内 43462)、吉野 (内 43463)